

2020年 第102回放送番組審議会議事録

1. 開催日時 2020年7月6日(月) 14:00～15:00

2. 開催場所 エフエム世田谷会議室

3. 出席者 委員総数 6名 出席委員数 6名

< 審議会委員 >	吉田 周平	委員長
	大塚 智弘	委員
	山野井 崇二	委員
	横谷 弘美	委員
	吉村 俊雄	委員
	村井 やよい	委員

< 放送事業者 >	岩本 康	代表取締役社長
	本橋 安行	第2事業部長
	小林 和紀	担当課長
	中戸川 宏平	担当係長
	太田 良	担当
	佐々木 康子	担当

4. 議題 新型コロナウイルス感染拡大防止について
放送番組名 「新型コロナウイルス感染拡大防止情報」
2020年5月14日(木) 13:00～ 15:00 放送分
関東中央病院 院長メッセージ

5. 議事の概要

- (1) 放送局側からの審議番組の説明
- (2) 当該番組の試聴
- (3) 出席委員による当該番組の審議
- (4) 関連事項について出席者全員での意見交換

6. 審議内容

定刻、事務局より委員総数6名のうち6名が出席しているため、放送番組審議会の規定により本日の審議会が正式に成立する旨を報告したのち、委員長に議事進行を依頼した。委員長の開始宣言に続き、委員長の指示により事務局が審議内容の説明を行った。

(1) 番組概要

- 〈番組名〉 「新型コロナウイルス感染拡大防止情報」放送分
- 〈出演者〉 関東中央病院 院長メッセージ
- 〈番組内容〉 病院での新型コロナの状況、対応などコロナ医療最新情報
- 〈制作〉 株式会社世田谷サービス公社 第2事業部 エフエム世田谷

(2) 審議対象放送内容

- 放送日：2020年5月14日(木) 13:00～ 15:00 放送分
- 放送内容：コロナによる特別編成、新型コロナウイルス感染拡大防止情報

7. 審議における委員の主たる意見、質疑は次のとおり

今回はコロナの影響で2月以来の開催となったため、主にこの数か月間の世田谷区のコロナに関する状況や対応など、コロナに関する意見が多く見られた。

審議委員

- ・PCR検査を受ける体制「世田谷方式」を作ったらどうか。役所からまず検査したらどうか。
- ・リモートワーク、在宅勤務でラジオの需要が上がった。リスナーが増えている。そんな中、ポッドキャストなど、地域に密着した情報をしてくれた。
- ・「きっず・あっぷ・せたがや！」で自宅で過ごす機会の多い子供たちに向けた取り組みは良い。先生の代わりに伝えるメディア。生活のリズムの中で取り込みやすい。
- ・障害者団体に感染者はいないが、医療機関が必要な子供たちの消毒、マスクなど足らず困った。支援が必要な人や場所が区も把握しておらず、どこかわからない状態。
- ・こういう個人や区民の声を吸い上げ放送につなげてほしい。
- ・地域に有益な情報を発信してほしい。
- ・下北沢商店街では3密防止のフラッグ300本を設置「見える化」
- ・媒体として、それぞれとのコーディネート、マッチングなど、とりまとめ役、つなぎ役としての役割を今後も果たしてほしい。
- ・聴いていただくためのPRがもっと必要。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

- 公表の方法：自社ホームページ (<https://www.fmsetagaya.com/>) への掲載
自社制作番組『番組審議会からのお知らせ』による放送
- 公表の内容：上記議事録の通り
- 公表年月日：令和2年8月1日(土) 予定

9. その他参考事項

- ・次回は第103回2020年10月5日(月) 14:00～15:00 予定